

舞鶴市議会議員 川口たかふみ 活動報告

活動報告 たか文 第7号

住みたいまち「舞鶴」の実現

発行/川口たかふみ後援会 〒625-0014 舞鶴市字鹿原8-15 Tel・Fax(0773)62-2002 E-mail: maizuru_taka_kawaguchi_2002@outlook.jp HP: https://kawaguchi-kouenkai.jp/



ご挨拶

清秋の候 皆様におかれましては、ますますご清祥のことと拝察申し上げます。

平素から、「川口たかふみ」及び「川口たかふみ後援会」に対しまして、格別のご高配を賜っております事に、衷心より御礼申し上げます。

さて、ロシアによるウクライナ侵攻は、ロシアの一方的なルガンスク、ドネツク、ヘルソン、ザポロジエ4州の併合を宣言、4州の親ロシア派代表と併合条約に署名するなど、混迷がますます深まっています。また、わが国での新型コロナウイルス感染症第7波は、沈静化に向かいつつあるところですが、コロナの影響ばかりでなく、円安や原材料費、燃料費などの高騰により、多くの品物の値上がりが止まりません。一日も早いウクライナ情勢の平和裏な終結、新型コロナウイルス感染症の終息、世界経済の安定を祈念いたします。

私の議員活動は、皆様方の温かいご支援とご教示の賜物であることを忘れず、今後の活動に邁進し皆様とともに、今まで以上に地元舞鶴の発展を目指してまいります。引き続きのご指導、ご鞭撻をいただけますよう御願ひ申し上げます。

舞鶴市議会議員 川口 たかふみ



川口たかふみ 議員履歴

- 【所属会派】●創政クラブ議員団(2019.11～2020.11 創政クラブ議員団幹事)
- 【委員会】●2018.12～ 予算決済委員会 委員 ●2019.11～2020.11 議会運営委員会 委員
- 【常任委員会】●2018.12 産業建設委員会 委員 ●2019.11 市民文教委員会 委員 ●2020.11 福祉健康委員会 副委員長 ●2021.11～ 総務消防委員会 委員
- 【特別委員会】●2018.12～ 原子力防災・安全等特別委員会 委員(2019.11～副委員長) ●2019.11～2020.11 議会活性化特別委員会 委員 ●2020.2～2020.11 市内造船事業に関する調査特別委員会 委員 ●2020.4～2020.11 新型コロナウイルス感染症対策特別委員会 委員

舞鶴市議会議員 川口たかふみプロフィール

- 新舞鶴小学校～志楽小学校～白糸中学校 卒業
- 1981年3月 東舞鶴高等学校 卒業
- 1985年3月 国士舘大学法学部 卒業
- 同 海上自衛隊入隊(85期一般幹部候補生)
- 2007年8月～2009年7月 潜水艦あらしお艦長
- 2017年4月 海上自衛隊 定年退官
- JMUディフェンスシステムズ(株)入社
- 舞鶴営業室 情報セキュリティ担当
- 2018年9月 同上 退社
- 2018年11月 舞鶴市議会議員 初当選

9月15日 一般質問に登壇(要旨)

*公式の議事録ではありません。詳細は舞鶴市HPでご確認ください。

【市内小中学校の状況について】

質問 小中学校には、消防設備と避難器具が設置されているが、万一の時適切に操作できなければ意味がない。これらの操作法訓練はどのように行っているか?また、**屋内消火栓や避難袋は操作などに習熟が必要であり、訓練時期は教職員の異動直後に実施すべきと考えるが如何?**

答弁 消防法に基づく年2回の定期検査の際や、消防計画に基づく避難・消火・通報訓練で周知を図っている。ただし、**多くの学校では消火器による消火訓練が実施されていることから、**



屋内消火栓タイプで違う操作法

屋内消火栓の操作方法についても、訓練や研修を通して広く周知していく。また、より効果的で実践に役立つ訓練とするよう、内容や実施時期についても考慮していく。

質問 令和3年12月議会で「自転車の加害事故で高額賠償の判例があり、通学時に児童・生徒が加害者になってしまうケースも想定され、保険加入の確認は必要」と提言した。自転車保険加入の状況を問う。

答弁 本市7中学校トータルの保護者へのアンケート調査結果は、69%の生徒が加入、6%が未加入、未回答25%であった。未回答には引き続き状況確認するとともに、すべての子供の自転車保険加入に繋がるよう保険の必要性、府条例での加入の義務化などの情報提供に努めていく。

質問 男女兼用のスラックス、同じデザインのブレザーなど、いわゆる現在ジェンダーレス制服と言われているタイプの制服の導入状況を問う。

答弁 本市7中学校のうち3校は男女同じデザインの制服を採用。今年度新たに城南中学校がブレザーの制服を採用した。また、白糸中学校では来年度の1年生からジェンダーレスに対応したブレザー制服を導入する。他の学校についても性別に関係なく着用できる制服について検討している。

【ごみ収集の現状等について】

質問 取り残し可燃ごみの状況分析を問う。

答弁 不燃ごみ7種9分別収集に移行した平成31年4月には、ひと月約7500件取り残しがあったが、現状では、ひと月平均約800～1000件で推移している。その約9割がプラスチック容器包装類やペットボトルの混入。約1割が指定ごみ袋の不使用となっている。

質問 取り残し不燃ごみの状況分析を問う。

答弁 令和3年7月は、約1200件取り残しがあったが、現状では、ひと月平均約600～700件で推移している。その約7割が分別間違いで、プラスチック容器包装類では汚れが付着しているもの、プラスチック製品の混入。埋め立てごみでは、可燃ごみで排出すべき靴やカバンの混入がある。また、パソコンや粗大ごみなど、集積所では収集していないものが取り残しとなっている。残り約3割は指定ごみ袋の不使用となっている。

質問 取り残しごみの対応は、①排出者に注意喚起するための一定期間の取り置き、②市担当課による収集・排出者の確認、③確認できた場合個別注意、の手順と認識している。取り残しごみの件数は下げ止まりの状況となっていると思う。現在の対応では、市担当課の負担が大きく、見直しも必要ではないかと考えるが、見解を問う。

答弁 収集ルール変更の際には、一時的に取り残しごみが増加し、地域の皆さまにも負担をかけているところではある。しかし、ごみの分別ルール定着に向けては不適正なごみの一時取り残し対応は、不可欠な取り組みであり、市民の皆さまの理解を得ながら、粘り強く適正排出の啓発に努めていく。市の負担については、不適正排出者の特定や悪質性に応じて警察との連携も必要になることから、市職員で、しっかりと対応しているところである。

質問 令和2年9月議会で「本市においてもエアゾール製品等(スプレー缶など)は、穴を開けず回収する方向にかじを取るべき。」と提言した。処理機器の導入により、本年4月からスプレー缶やカセットボンベは、使い切ってから穴を開けずに有害ごみで排出することとなったが、分別ルール変更は市民に浸透しているか問う。

答弁 金属ごみ、埋立てごみとして排出されることが散見されるが、現在のところ集積所やリサイクルプラザでのトラブルはない。しかし、スプレー缶などは、排出方法を誤ると収集、運搬や処理の際火災発生の原因にもなりかねない。ルール変更を引き続き啓発を図っていく。

質問 原材料価格の高騰などにより、多くの品物が値上げされる中、本市の指定ごみ袋への影響はないのか。指定ごみ袋の製造価格が上昇することによって、ごみ処理手数料、いわゆる指定ごみ袋の価格に影響を与えないのか、今後の見込みを問う。

答弁 本市の指定ごみ袋の販売価格は、条例上、ごみ処理手数料に位置付けている。ごみ処理手数料金の水準は本市のごみ処理費用、他市での手数料水準を考慮して設定している。指定ごみ袋の原材料価格の変動をもって、直ちに金額を変更するものではない。今後の見直しについては、基本計画の見直しのタイミングで、廃棄物施策の状況、市の財政状況などを考慮し、必要に応じ検討すべきと考えている。



指定ごみ袋 直ちに値上げはされない



衆議院第2会館にてブリーフィングを受ける。

7/25~27 会派視察・要望活動を実施

創政クラブ議員団は、7月25日から7月27日の間会派視察、要望活動を行いました。26日は、10：30から17：00の間、資源エネルギー庁殿より「今後の再生可能エネルギー政策について」「LNG政策について」「水素エネルギー政策について」などを、国土交通省殿より、山陰新幹線について「これまでの取組状況について」「全国の新幹線鉄道網について」などを、警察庁殿より「自動運転の実用に向けた警察の取組について」を、デジタル庁殿より「官民ITS構想・ロードマップについて」のブリーフィングを受けました。それぞれについて、国の方向性等を理解することができ、舞鶴市の今後を見据えたまちづくりを考えていく上で、大変勉強になりました。27日は、国土交通省の鉄道局、道路局、港湾局を訪問し、京都舞鶴港の振興と整備、舞鶴若狭自動車道全線早期4車線化、国道27号青葉トンネルの整備促進などインフラ整備等に関し、担当局長に直接要望書を手交、意見を交換してきました。

川口たかふみ後援会 ご入会のお願い

川口たかふみ君は、海上自衛官・潜水艦艦長のキャリアを礎に、状況判断力、決断力を培ってきました。温和で誠実な人柄は十二分に信頼できる人物です。平成30年11月の初当選以来、この4年間で議員活動に邁進してきました。川口君の更なる飛躍の糧として、皆様の温かいご支持とご理解をいただき「川口たかふみ後援会」にご賛同、ご入会いただきますよう心よりお願い申し上げます。

川口たかふみ後援会 会長 福村 てるし

川口たかふみ後援会事務所 ご案内

〒625-0014 舞鶴市字鹿原8-15
Tel・Fax (0773)62-2002
✉ : maizuru_taka_kawaguchi_2002@outlook.jp
HP : https://kawaguchi-kouenkai.jp/

	月	火	水	木	金
9時～12時	○	○	○	×	○
13時～15時	○	×	○	×	○

*祝日休
*業務の都合により時間内でも不在の場合もあります。ご了承ください。

川口たかふみ後援会事務所 ★お気軽にお立ち寄りください